

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の昼間想定での避難訓練は利用者様や地域の方と実施できている。今後は夜間想定での避難訓練を実施していきたい	夜間を想定し、各ユニット1人体制で入居者様の安全が確保できるようにする	昼間の訓練にはなるが、夜勤者一人で入居者様を誘導・避難出来るように、実際に行動する。訓練には地域の方も参加していただきたいが、夜間を想定した訓練も見学していただき、近隣の方が何処まで協力していただけるか確認する	6ヶ月
2	26	介護計画書やモニタリングはできているが、各リーダーのまとめ方が違う	介護計画書やモニタリングを統一して、内容の濃いものにしていく。	フェースシート等の書式を変更していく。	6ヶ月
3	49	日常的な外出支援は出来ているが、寝たきりの利用者様が増えてきて以前ほど出来ていない。	現在より外出するきかいを増やす。	手が空いたら利用者様に声掛けをする。など	6ヶ月
1	6	身体拘束をしないケアを実践してはいるが、全スタッフに浸透しているのか？	全スタッフに浸透して行く。	ミーティングの出席率の低い人を出席してもらう工夫の実践。	6ヶ月
1	7	虐待防止の徹底は実践しているが、全スタッフに浸透しているのか？	全スタッフに浸透して行く。	ミーティングの出席率の低い人を出席してもらう工夫の実践。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。